

4. 肝がん

○: 専門とするがん ×: 診療を実施していないがん
 ※別紙5に入力した内容が反映されています。
 ※診療を実施していないがんについて、表の記載は不要

集学的治療・標準的治療の提供体制
 ○: あり ×: なし

当該疾患の診療を担当している 診療科名と医師数	治療の実施状況 (○: 実施可 / ×: 実施不可) / 昨年の実績 (あり/なし) ※平成25年1月1日～12月31日								各診療科における当該疾患の治療の特色・患者さんへのメッセージなど	当該疾患の治療に関する内容が掲載されているページ					
	主な診療科名 (5診療科まで)	医師数	当該疾患を 専門として いる医師数	手術	化学 療法	穿刺療法		放射線療法		ページの見出しとアドレス ※トップページ以外を2つまで記載してください ※アドレスは、手入力せずにホームページからコピーしてください	掲載されている内容				
			状況			RFA	PEIT	TACE/TAE	体外 照射		定位 放射線 療法		治療内容	治療実績	医師の 専門 分野
1 消化器内科	19	3	状況 実績	× あり	○ あり	○ あり	○ あり	○ あり	× なし	× なし	消化器センターとして外科と内科が連携し、RFA・PEIT・TACE・外科的切除を個々の症例に応じて行っています。RFA 64件、TACE 133件	ア http://www.kitano-hp.or.jp/section/shokaki-center/index.html イ http://www.kitano-hp.or.jp/section/shokaki-center/cure/index-contents	掲載あり	掲載あり	掲載あり
2 消化器外科	11	3	状況 実績	○ あり	○ あり	○ あり	○ あり	○ あり	× なし	× なし	年間手術症例は約50例。肝予備能が対術可能であれば、積極的に外科的切除を行っている。また大腸癌肝転移で切除不能例では、化学療法で腫瘍を縮小させてから根治的切除を目指している。	ア http://www.kitano-hp.or.jp/section/shokaki-center/index.html イ http://www.kitano-hp.or.jp/section/shokaki-center/cure/index-contents	掲載あり	掲載あり	掲載あり
3 放射線科	8	2	状況 実績	× なし	× なし	× なし	× なし	○ あり	○ あり	× なし	放射線治療とは、臓器を守りながら「がん細胞」に放射線を照射し、縮小させる治療法のことです。様々な療法がありますが、各診療科医師と協同してその時に最適な放射線治療を行うようしております。	ア http://www.kitano-hp.or.jp/section/shokaki-center/cure/index-contents イ http://	掲載あり	掲載なし	掲載なし
4			状況 実績									ア http:// イ http://			
5			状況 実績									ア http:// イ http://			

例: 肝がん 昨年の治療実績ありの疾患名 ※平成25年1月1日～12月31日	肝細胞がん、肝内胆管がん、転移性肝がん
--	---------------------